

庁内情報システム最適化計画の概要

平成24年3月28日
情報統括部情報企画課

1 目的（P1）

庁内情報システム最適化計画（以下「計画」という。）は、これまで各部門が個別に構築してきた情報システムを、クラウドサービスの活用や、仮想化技術を活用した情報システム集約基盤（統合サーバ）への集約により、運用の効率化やコスト縮減を図ることを目的とする。

2 計画対象システム（P8）

庁内で運用する154システムのうち、68システムを計画対象とし、現行機器の更新に合わせて段階的に最適化を推進する。

分類		システム数
計画対象とする情報システム	クラウドサービスを活用する情報システム	5
	統合サーバへ集約する情報システム	63
最適化計画対象外とする情報システム		86
合計		154

3 全体スケジュール（P19）

計画期間：H24年度～H33年度

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
クラウドサービス移行	現行システムの更新時期にあわせ順次クラウドサービスへ移行									
統合サーバ	調達	構築	運用							
	★契約	★H26.1稼働開始						★H31.1統合サーバ更新		
情報システム集約		移行	現行システムの更新時期にあわせ順次統合サーバへ集約							

4 計画事業費（P30）

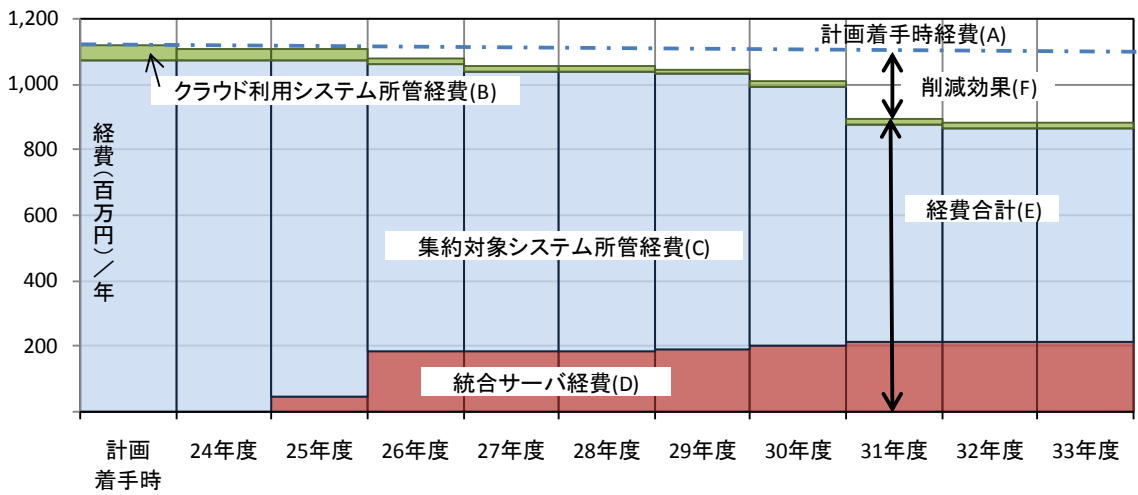
計画事業費として、統合サーバ構築・運用経費、統合サーバ要求仕様書等作成委託経費、及び統合サーバ構築プロジェクト管理委託経費を見積り、計画期間（H24年度～H33年度）で総額1,656,594千円と試算した。

5 経費削減効果（P20、P31）

計画対象システム所管経費の計画着手時（平成23年度）と比較した削減効果は、平成33年度時点で年間236,294千円、計画期間総額で1,054,986千円を見込む。

年度	削減サーバ台数	クラウド利用システム所管課(B)	集約対象システム所管課(C)	統合サーバ(D)	経費合計(E)	削減効果(F) (千円/年)
着手時	-	41,952	1,074,868	-	1,116,820 (A)	-
H33	164	15,444	650,696	214,386	880,526	236,294
計画期間全体での削減額						1,054,986

最適化による計画対象システムの機器（サーバ等）賃借・保守経費削減により、統合サーバと合わせた全体経費は次のように推移する見込み。



6 進捗管理（P40）

計画期間中は次の各項目を実施する。

- （1）年度ごとの最適化スケジュールの進捗管理
- （2）毎年の実際のコストから経費削減効果を測定及び計画目標額との比較
- （3）対象システムやスケジュール等を変更する必要がある場合の計画見直し

予算措置

統合サーバの構築・運用に際して、次のとおり予算措置を行った。

業務		予算額（千円）
統合サーバ要求仕様書等作成	H24 予算	6,000
統合サーバ構築プロジェクト管理	債務負担行為（H25）	12,600
統合サーバ構築・運用	債務負担行為（H25～H30）	945,000